大河内小学校の教育

- 1 学校の教育目標
 - 思いやりの心をもち、ふるさとを大切にする、 かしこくたくましい大河内っ子の育成
- 学校のミッション

地域とともにある学校づくり

学校経営ビジョン 3

椎葉村の子どもたちに身に付けさせたい力

- 基礎基本を身に付け、自ら学ぶ力
- 自分の思いや考えを表現し、他者と積極的にコミュニ ケーションを図る力
- 自分を大切にし、他と共に生きる力
- 夢をもち、目標に向かってねばり強く努力する力
- 国際感覚を身に付け、地域の発展に尽くそうとする力

本村の重要課題である「徳育」コミュニケーション能力の育成と「知育」学力向上を最重点目標にすえ、「体 育・食育」「地域との連携・協働」の重点目標を達成するために、職員が愛情と情熱をもち、家庭や地域と連携 を図りながら、組織的に全力で取り組む。また、保護者や地域住民の信頼と期待に応え、大河内小の子ども、教 師、保護者が自分や学校、地域に自信と誇りがもてるようにするための学校経営を行う。

「人とのかかわりの中で、未来の創り手となる子どもを育む」 **<キャッチフレーズ>**

<新しい時代に必要となる資質・能力>

学びを人生や社会に生かそうとする**学びに向かう力・人間性等の涵養**

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成

社会に開かれた教育課程

教育の質を上げる働き方の見直し

最重点目標1

人間性・社会性の育成

【目標】

感性を磨き、自分の思い や考えを的確に伝えるコミ ュニケーション能力等の豊 かな人間性や社会性を身に 付けさせる。

【手段・ゴールイメージ】

- ① 道徳教育の推進
 - 「特別の教科 道徳」 の充実
 - 全教育活動を通した 道徳教育の実施
- ② 生徒指導や人権教育の 充実
 - 自己指導能力の育成 自尊感情と他者理
- ③ 読書活動の推進
 - 読み聞かせや家庭で の親子読書のすすめ
- ④ 学校間連携や豊かな体 験活動の実践
 - 目的を明確にした 体験活動の実施
 - 表現力や対人関係 力育成の位置づけ
 - ボランティア活動
 - 計画的なキャリア 教育の実施 (キャリア・ パスポートの活用)

最重点目標2

授業力向上と学力向上

【目標】

児童一人一人の学習意欲 を高め、授業力並びに学習 の資質・能力を向上させる。

【手段・ゴールイメージ】

- 「分かった・できた」 と実感できる授業の実践
 - 4つのチェックポイ ントとカリキュラムマ ネジメントを生かした 授業実践
 - 読解力を高める工夫 ○ 主体的・対話的で深
 - い学びの実践
 - 新しい教育活動への 積極的な取組
- ② 基本的学習習慣の徹底
- 立腰指導の徹底
- 「聞く」「話す」態度 の育成
- ③ 複式解消や個別指導の 工夫
 - 支援体制づくり
 - 業間・放課後の活用 (基礎基本、活用問題)
 - 家庭学習の充実
- ④ 特別支援教育の充実
 - 特別の教育的ニーズ に応じた指導の実施 (個別の教育支援計画 や指導計画)
 - 支援体制の充実

重点目標1

健康・安全と体力向上

【目標】

体力・健康づくりの活動 を充実し、食育・安全教育 を推進させ、児童一人一人 に望ましい習慣や実践力を 身に付けさせる。

【手段・ゴールイメージ】

- ① 体力向上プランの完全 実施
 - 教科体育の充実
 - 運動の日常化(一校 一運動、パワーアップ タイムや運動の機会の 拡大他)
 - 体育的行事の工夫
- ② 健康教育の充実
- 保健衛生習慣の定着
- 生活リズムの形成
- ③ 食に関する指導の充実 ○ 食物アレルギー等
 - 給食指導の充実

指導の充実

- 家庭との連携の工夫 ③ 地域からの学校支援活 (弁当の日等)
- ④ 危険予知能力や危険回 避能力の育成
 - 安全教育の充実
 - 避難訓練の工夫
- 日常的指導の充実

重点目標2

家庭・地域との連携・協働

【目標】

学校と家庭・地域との連 携を通した教育活動を推進 し、地域から信頼される学 校づくりを行う。

【手段・ゴールイメージ】

- ① 地域を生かした学習の 充実
 - 地域素材・人材の積 極的活用
 - 地域を学習の場とす る活動の実施(農業体 験、川での学習等)
- ② 学校と地域が一体とな る活動の実施
 - 学校図書館の開放
 - 地域の伝統芸能及び 文化の習得
 - 家庭や地域への啓発 活動(各種たより)
- 合同運動会や駅伝大 会の実施
- 動の充実
 - 集落支援員との連携 や地域人材バンクの活
- ④ 地域から学校運営への 参画促進
 - 実効性のある学校評 価やマネジメントの推